

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年1月21日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他 : 7 件

| NO. | 号機等         | 不適合件名  | グレード | 備考 |
|-----|-------------|--|------|----|
| 1   | 3号機         | 水素ガス供給系において、トレーラ切替弁(7弁中1弁)にシートリークが認められたため、当該弁を点検補修。                                | GⅢ   |    |
| 2   | 4号機         | タービン補機冷却系熱交換器(B)電解鉄イオン注入ライン流量指示計入口弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。                   | GⅢ   |    |
| 3   | 4号機         | タービン建屋地下2階において、工具センターより借用したモンキースパナ(200mm:1個)の紛失が認められたため、対応検討。                      | GⅢ   |    |
| 4   | 4号機         | 主発電機出口冷却水導電率計のループ試験において、中間計器に精度外れが認められたため、当該計器を交換。                                 | GⅢ   |    |
| 5   | 4号機         | タービン建屋地下1階において、工具センターより借用したコンベックス(5.5m:1個)の紛失が認められたため、対応検討。                        | GⅢ   |    |
| 6   | 3.4号廃棄物処理設備 | 濃縮廃液系ポンプ(A)点検時、インペラーとライナー間の隙間寸法に管理値外れが認められたため、対応検討。                                | GⅢ   |    |
| 7   | その他         | コンポスト設備において、堆肥の排出作業時、フォークリフトの一部(バックレスト)が建屋内脱臭機ダクトに接触し、同ダクトを変形させたため、当該ダクトを補修及び対応検討。 | GⅢ   |    |